

2020年度診療実績

【整形外科】

2020年度に689件の手術をおこないました。詳細は表に記載しておりますが、下肢関節外科手術が163件、脊椎外科手術が151件、大腿骨近位部骨折手術139件、骨折手術（大腿骨近位部骨折を除く）165件でした。2016年4月の熊本地震による診療縮小期間がありましたので、2019年10月新病院がオープン後徐々に手術件数が回復している途上です。しかし以前と変わらず、下肢関節外科手術、脊椎外科手術、大腿骨近位部骨折手術、骨折手術が4つの柱です。この4つの柱以外にも、手の外科手術、関節リウマチに対する手術、小児整形外科手術など幅広い整形外科分野の手術をおこなっています。

下肢関節外科手術のなかでも股関節は124件で、内訳は人工股関節置換術94件、寛骨臼回転骨切り術11件でした。この他にも大腿骨頭壊死症に対する骨切り術や、小児股関節疾患に対する手術もおこなっています。手術成績向上のために、ナビゲーション使用、筋腱温存手術をはじめとした様々な取り組みをおこなっています。脊椎外科手術は側弯症手術や内視鏡視下手術など難易度の高い手術もおこなっています。

同期間の新規入院患者数は917名でした。入院での保存的治療（手術によらない治療）や精密検査も積極的におこなっているため、新規入院患者数が手術件数を大きく上回っています。手術のみに偏ることなく、現時点で手術の適応があるか判断が難しいケースや、原因不明の症状で困っているケースに対しても、精査入院を行い治療方針の決定を行っています。

部位		主な手術	件数
下肢関節外科手術 163件	股関節 124件	人工股関節置換術	94
		寛骨臼回転骨切り術	11
		大腿骨頭壊死に対する骨切り術	2
	膝関節 36件	人工膝関節置換術	29
脊椎外科手術	151件		151
大腿骨近位部骨折	139件	骨接合術	80
		人工骨頭置換術	59
骨折(大腿骨近位部骨 折を除く)	上肢	96件	96
	下肢	69件	69
その他	71件		71